

## 最終学年アンケート結果（保健医療学部）

このアンケートは、保健医療学部4年生に対し、2023年2月20日～3月16日の期間で実施され、「意欲」「成長実感・満足度」を問うものです。

### ■ 回答の状況

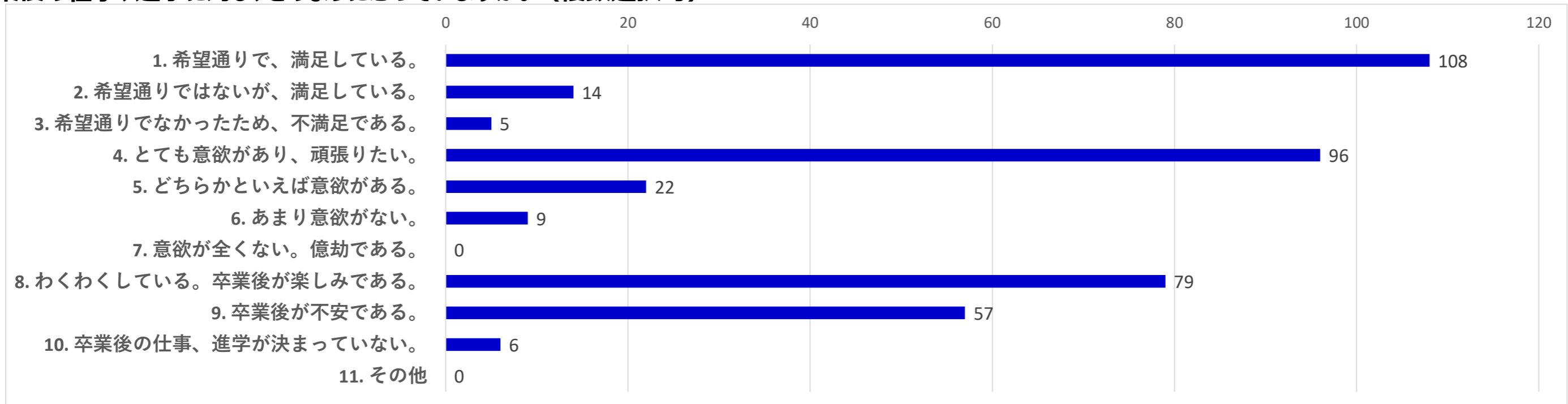
	在籍者数	回答者数	回答率
4年生	236	127	53.8%

※2022/5/1時点の在籍者

### ■ アンケート結果 ※グラフ中の数値は回答数

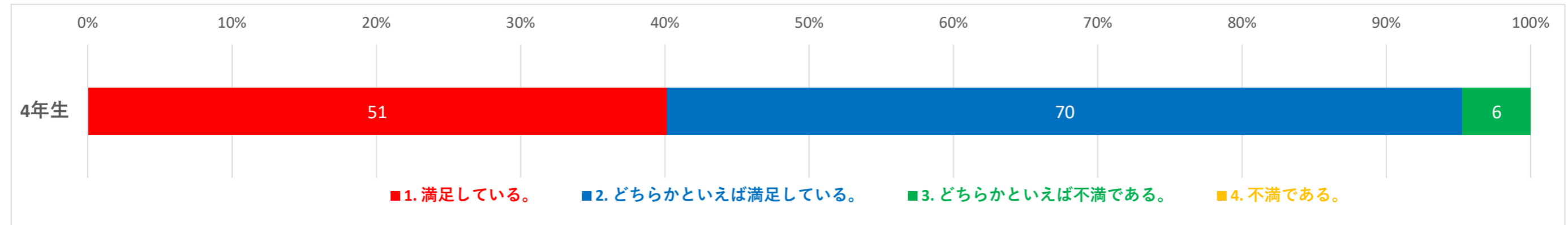
#### 【意欲に関する設問】

#### 1. 卒業後の仕事、進学に対し、どのように思っていますか。（複数選択可）

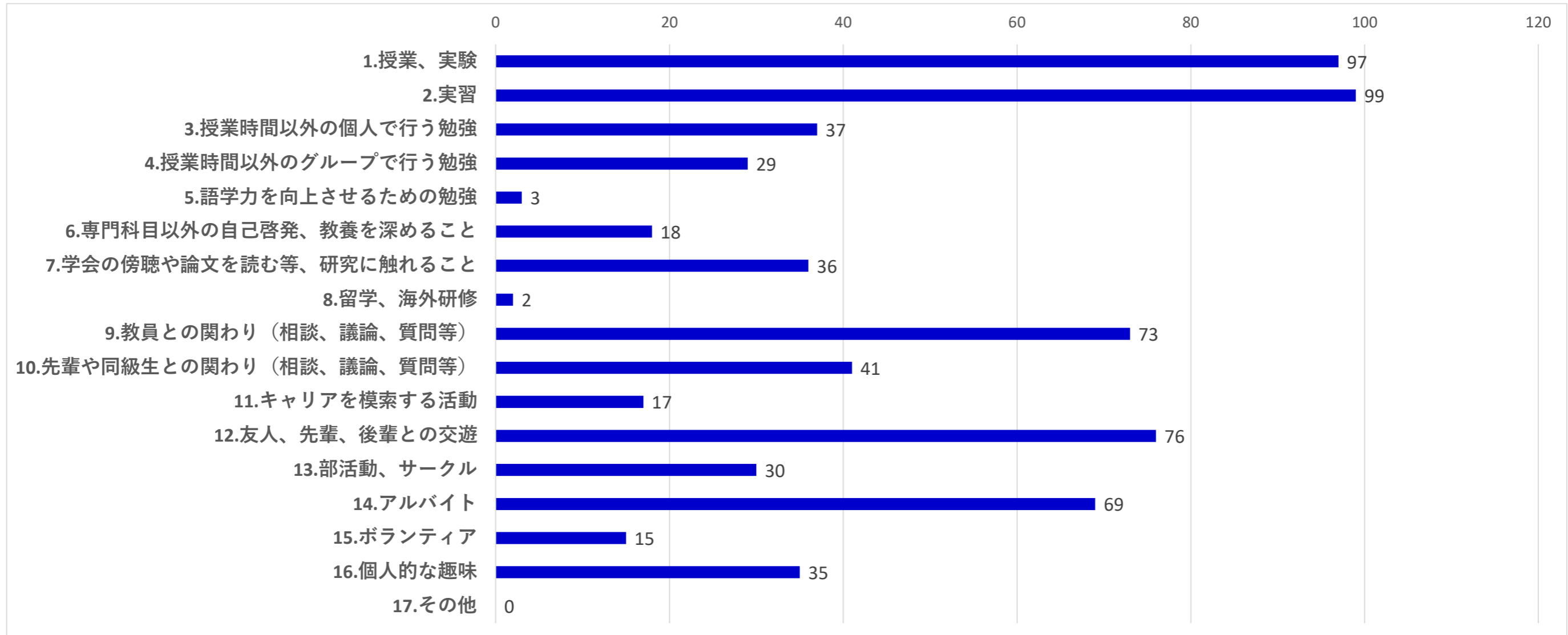


#### 【成長の実感・満足度に関する設問】

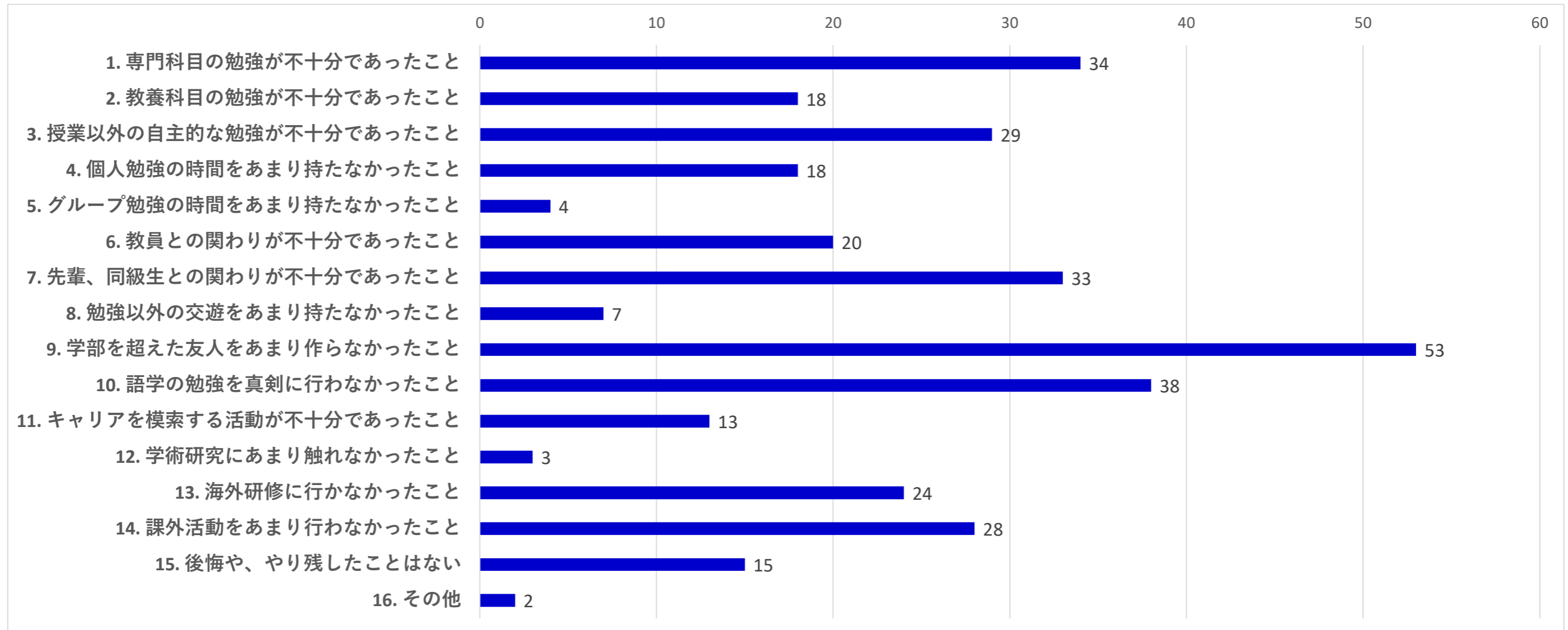
#### 2. 大学生活を振り返って、満足していますか。また、差し支えなければその理由を、入力欄に記入してください。



### 3. 大学生活で経験してよかったことは何ですか。（複数選択可）

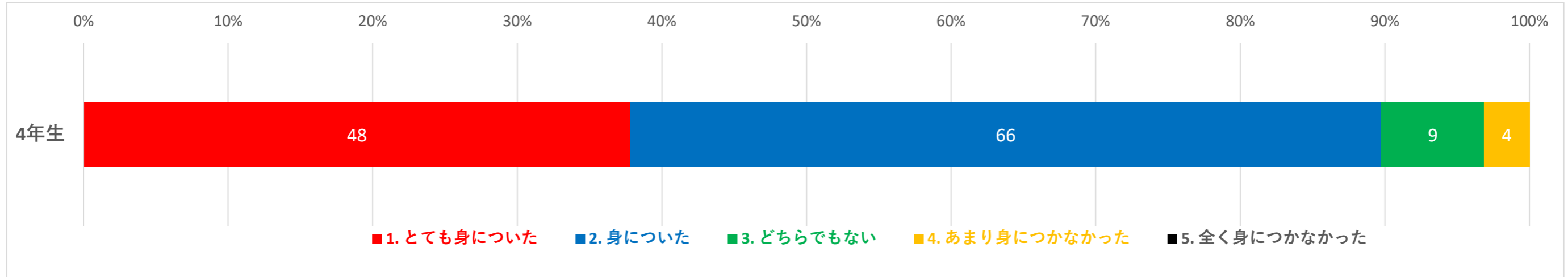


#### 4.大学生活でやり残したことや後悔があれば、それはどのようなことですか。(複数選択可)

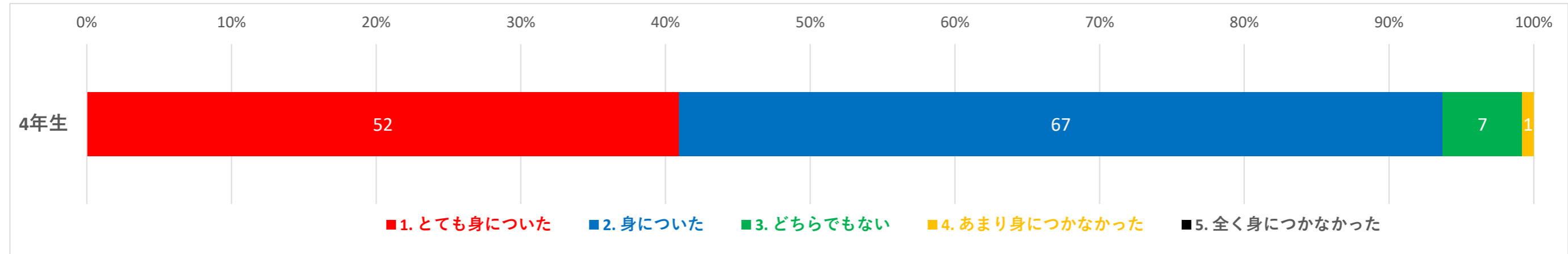


5.以下は、保健医療学部のディプロマ・ポリシーです。それぞれ、身につけているかどうか、自己評価してください。

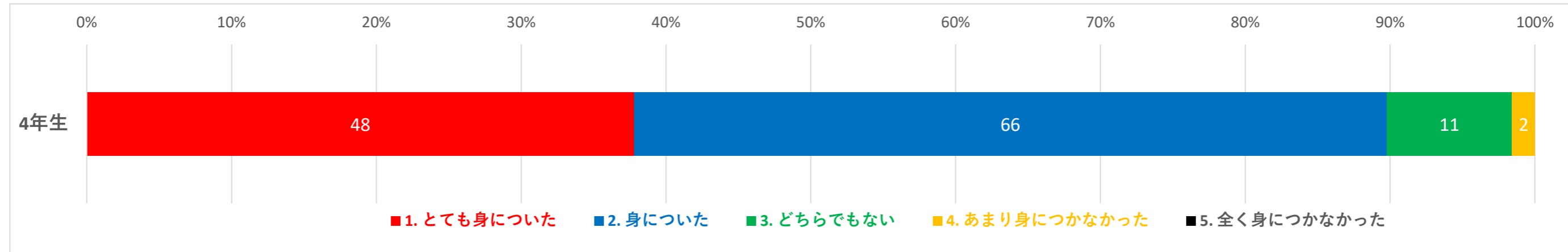
①人間尊重の理念と高い倫理観を持ち、豊かな人間性を備えて人間の生活と健康状態における普遍性と多様性に強い関心と深い理解を示し、社会に貢献できる能力



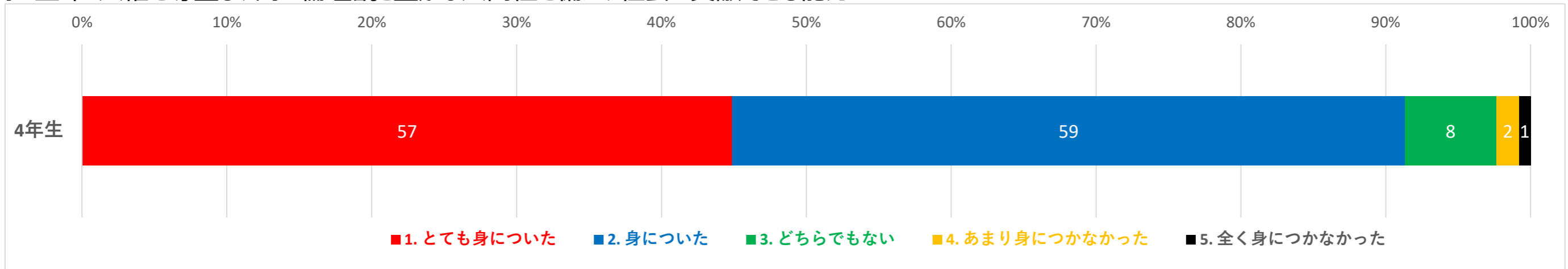
②医学・医療に係る基本的知識を身につけるとともに、自己の専門分野における科学的根拠に基づいた体系的な専門的知識を修得し、実践能力を発揮することができる能力



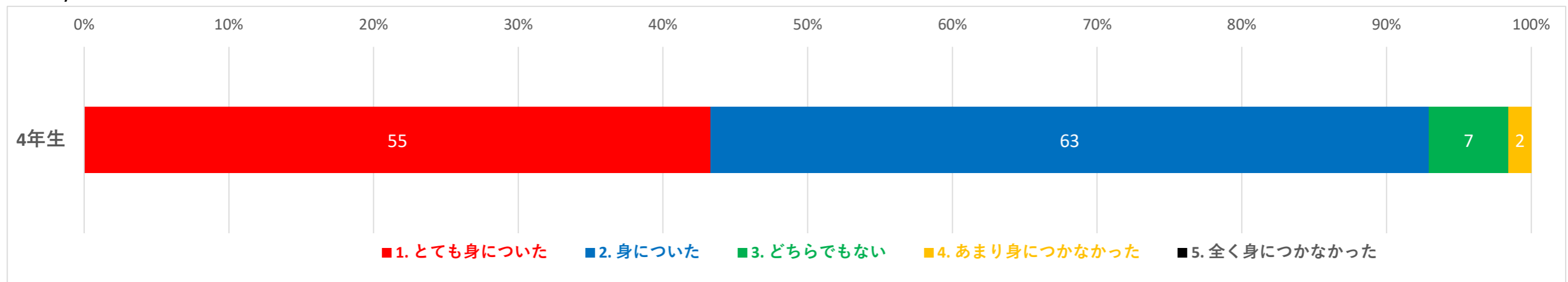
③自己の専門分野に対する向上心と研究心を持ち、生涯を通して継続して自己研鑽に励み、自己成長していく能力



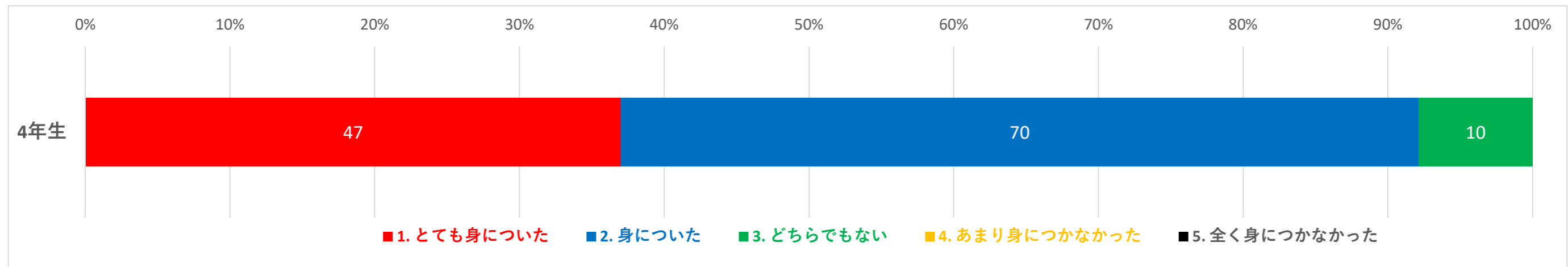
④人間の生命・人権を尊重し、高い倫理観と豊かな人間性を備え、社会に貢献できる能力



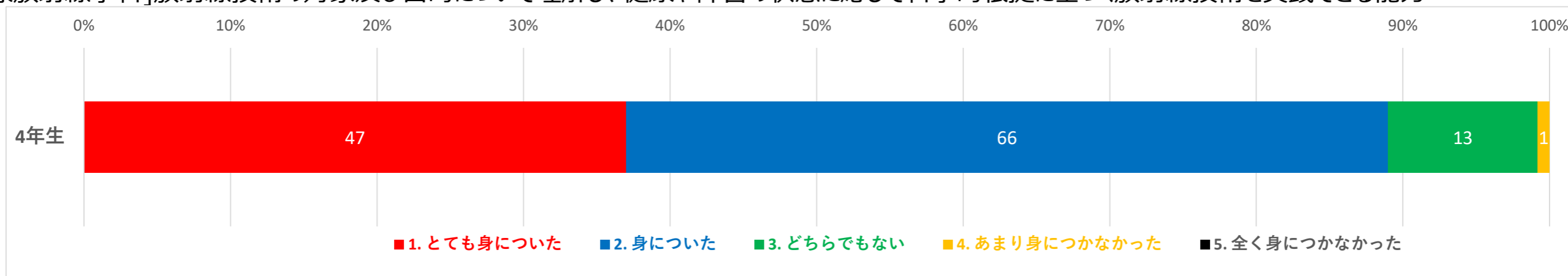
⑤理学療法/放射線技術を必要としている人々を全人的に理解する能力



⑥人体の機能や構造及び疾患の病態に応じた診断・治療を理解し、人々の健康・疾病・障害に対する観察力や判断力が身に付いている



⑦ [理学療法学科]理学療法学を必要としている人々に対して、科学的根拠に基づき理学療法を実践できる能力  
 [診療放射線学科]放射線技術の対象及び目的について理解し、健康や障害の状態に応じて科学的根拠に基づく放射線技術を実践できる能力



⑧ 理学療法学/放射線技術学に対する向上心と研究心を持ち、生涯に亘って主体的に継続して学修に取り組むことができる能力

